

区 分	職場環境等要件に対する法人の取組
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経験／有資格による選別は行わず、他産業からの転職者等の採用も積極的に行い、実績を重ねています。</li> <li>・ 介護業務が未経験で入職した職員に対しては、「認知症介護基礎研修」および「介護職員初任者研修」の受講支援を行っています。</li> <li>・ 高等学校や専門学校からの現場実習受け入れを行い、介護に関する事業所への就業・入職促進支援を行っています。</li> </ul>
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士の受験においては介護職員実務者研修の修了が必須であり、少なくない費用負担が発生しますが、その支援策として当法人が費用の一部を負担する制度を設けています。また、同制度には、自己負担部分の貸付および資格取得後の勤務実績により貸付分の返済が免除される仕組みを設けており、実質的に自己負担無しで研修が受講できます。</li> <li>・ 介護職員による喀痰吸引等研修の受講支援を行っています。費用は法人が負担し、業務時間内での研修として取り扱います。</li> <li>・ その他の介護業務に関わる外部研修の受講機会を設けます。費用は法人が負担し、業務時間内での研修として取り扱います。</li> <li>・ 上位者によるキャリアアップについての面談を行います。</li> </ul>
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 育児休業制度の時短制度において、1日の勤務時間を減らす時短に加え1週の勤務日数を減らす時短を選べるようにし、希望に応じて勤務を柔軟に取扱う仕組みとしています。</li> <li>・ 勤務シフトの希望調整が可能となる準正規職員制度を導入しています。</li> <li>・ 非常勤職員等から正規職員へ転換する制度を設け、その実績も重ねています。</li> </ul>
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機能訓練指導員による職員に対する腰痛予防指導を行っています。</li> <li>・ 特殊浴槽やリフト付車両の導入による介護職員の身体的負担軽減を行っています。</li> <li>・ 管理者が職員雇用に関する研修を定期的に受講し、雇用環境改善に取り組むようにしています。</li> </ul>
生産性向上のための業務改善の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護記録には介護支援ソフトの導入を行い、タブレット端末を使用した記録も可能としています。見守り負担軽減の為に離床センサー等の導入を行っています。</li> <li>・ シルバー人材センターとの協力によって、食事介助専門の高齢の派遣職員が就労しています。</li> <li>・ 業務手順書の作成を行うことで介護技術等に関する情報共有を促します。</li> </ul>
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現場での小まめなミーティングを重ねるようにして、個々の職員の意見を吸い上げることに注力しています。</li> <li>・ 学校行事としての地域児童の訪問を受けて交流会を行っています。</li> <li>・ 地域での交流会を主催し、地域住民と繋がる機会を設けています。</li> </ul>